

2011

全日本ジュニア選抜 室内テニス選手権大会 長野県予選

必要な方は各自プリントアウトして、大会にご持参ください。

期 日 平成 23 年 10 月 1 日 (土) ・ 2 日 (日)

会 場 信州スカイパークテニスコート

主 催 長野県テニス協会

後 援 セイコーエプソン(株)

協 賛 (株)ダンロップスポーツ

主 管 ジュニア委員会

《大会役員》

大会長 滝沢助右衛門

副大会長 小田川昇 太田 衛 澤田 繁 小尾富勇 三村 功

大会委員 古川敬二 齊藤政宏 深草浩幸 木下悟志 遠藤武次 青柳秀実

戸田英利 酒井 徹 井原栄治 庭山 裕 吉沢之栄

《競 技 役 員》

レフェリー	青柳秀実					
アシスタントレフェリー	三村 功					
競技委員	宮島 浩	深草浩幸	伊藤典安	小林和成	森嶋由季子	村山 聖
	田中 諒	味澤朋大	小澤知未	武居ゆか	滝澤紗耶香	渡辺 彩
	正村真一	宮下結一	高田 和	倉下哲哉	小澤健太郎	佐々木詩乃
	北村保勝	村山武彰	柵山寛之	小林正則	中村浩一郎	赤塩 仁
	小口直喜	土橋亜希	竹内 弘	名取克裕		

【大会の注意事項】

1. 受付終了時間 10 分前より、選手ミーティングを行います。
2. ドロー(シード順)は、長野県テニス協会ジュニアシード基準表により作成されています。
3. 大会進行はオーダー・オブ・プレーにより行います。選手は自分の試合順を確認をしてオーダーが発表になったら、ドロー番号の若い選手がすぐボールを取りにきて待機して下さい。
4. 試合は原則として1セットマッチ(6-6はタイブレーク・スコアリング方式)とします。
5. 試合前の練習は1人サービス4本のみとします。
6. 審判は原則としてセルフジャッジとします。ただし、ロービング・アンパイヤが、ミスジャッジ・フットフォールト等についてオーバー・ルールを適用します。
 - ① 選手はネットより自分側のボールすべてについて判定し、アウト・フォールト・レットを瞬間的に大きな声で相手にわかるようにコールして下さい。
 - ② サーバーはサービスを打つ前にゲーム・ポイントスコアを大きな声でコールし、レシーバーはそれが正しいか確認してください。もし間違っている場合はすぐに訂正して下さい。
 - ③ カウントやゲームスコアがわからなくなるような、上記①・②を必ず守ってください。
7. エンド・チェンジは60秒以内、ポイント間は20秒以内です。これは前のポイントが決まってから次のサービスが打たれるまでの時間です。
8. スコアボードは、若い番号の選手が上段を使用し、エンドチェンジのとき変えてください。
9. 前の試合が終了して、3分以内にコートに来ない場合は失格となります。
10. 試合終了後、勝者はすみやかに大会本部へ試合結果を報告しボールを返却してください。
11. ゲーム中の選手にアドバイス等をしますと、コーチングにより選手が失格となります。
12. 各種目ともベスト8以上は、順位決定戦を行います。
13. 各種目ともベスト4以上で表彰いたします。尚、男子は7名・女子は6名を北信越大会に推薦します。「諱 五貴」「牧野菜摘」は第66回国民体育大会テニス競技「少年」出場(日程10/2~5)により推薦されています。
14. ゴミは必ず持ち帰ってください。
15. 試合の服装はテニスウェア(Tシャツ・トレーナーは不可)を着用してください。